

2012 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	理工学部	身分	教授
氏名	加賀野井 秀一		
NAME			

1. 研究課題

(和文) フランス思想史研究

(英文)

Study for history of ideas in France

2. 研究期間

1 年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

私は目下、メルロ＝ポンティが監修者となった『著名な哲学者たち』という大部の哲学史の書物を邦訳するプロジェクトに携わっているが、これに際しては、記述されている個々の哲学者に関する資料を集めることはもとより、同時進行的にメルロ＝ポンティ研究そのものも推進する必要がある。本年度は同書の第一段階の翻訳を進めながら、同時に渡仏し、メルロ＝ポンティの伝記調査を行なった。

昨年は、メルロ＝ポンティの没後 50 年が過ぎ、彼の戸籍調査などが解禁されたため、私は、彼の出生地ロシュフォール・シュル・メールと、両親の婚姻証明書等が保管されているボルドーを訪れ、伝記的資料を閲覧した。

結果は、彼の出生証明書を手に入れ、生家を同定し、両親の婚姻証明書もとれ、家系の全貌が明らかになった。さらにその過程で、ダクスにまで足を延ばし、近親者からの証言も得ることができた。これによって研究計画のほぼ半分が成就されたと言えるだろう。

(英文)

Nowadays, we are engaged in a project to translate the voluminous history of ideas "Les philosophes célèbres" written by Maurice Merleau-Ponty.

In the last academic year, we visited France for the purpose of investigating the biography of this philosopher. Acquiring his family registration, the marriage certificate of his parents, his family tree, etc., our project of study has been halfway accomplished.

4. おもな発表論文等 (予定を含む)

【学術論文】(著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月)

【学会発表】(発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月)

【図 書】(著者名、出版社名、書名、刊行年)

【その他】(知的財産権、ニュースリリース等)

加賀野井 秀一、思想の言葉・哲学の休日あるいは休日の哲学
思想(岩波書店). no. 1065 pp. 2~5 2013年1月 査読無